

2013年10月30日

上映かわら版 第1号

— 映画 —

SAYAMA

みえない手錠をはずすまで

この映画には「愛すべき人」がいる。「魅力的な人」がいる。
それがいいんです。 映画監督 周防正行

映画「SAYAMA」が動き出す。

映画『SAYAMA』の完成
試写会が、東京と大阪、兵庫で開催されました。

新聞、テレビなど報道関係者、映画関係者、映画のよびかけ人の方々、狭山闘争を支えてこられたみなさんにお集まりいただきました。『SAYAMA』に込めた私たちの思いは伝わるだろうか…、ドキドキしながら、真っ暗な中でみなさんの反応を失礼ながらうかがっていました。ときどき笑いがこぼれ、また、時には涙ぐんでいるのがわかりました。最後のタイトルが消え、ライトが明るくなり、ぬくもりのある空気が会場を包んでいるように思えました。

10月4日の初日には、石川一雄さん、早智子さんも初めてご覧になりました。映画の誕生を、心から喜んでくれていました。ほんとうにホッとしました。

石川一雄さん、早智子さんの感想は10月31日発売の映画『SAYAMA』完成記念パンフレットに掲載されています。完成試写会に来られた映画監督の周防正行さんと金聖雄監督との対談も特集されています。必見です。

映画よびかけ人のひとり、小室等さんの感想もパンフに載っていますが、ここでもご紹介させていただきます。



いとおしくて、辛くて、
やるせない愛の物語

てっきり、狭山事件・石川一雄さんを支援する映画と思って観ていたら、なんと二組のカップルの“愛を記録した映画”でもあった。一組はもちろん、石川一雄・早智子さんご夫妻。もう一組は、シーンとしては少しだけしか出てこないのだが、一雄さんの兄上六造さんとウメ子さんご夫妻。理不尽な人生を強いられてきた二組、四人四様の筆舌に尽くせぬ人生の中の、いとおしくて、辛くて、やるせない愛の物語。とりわけ僕にとって印象的だったのは、兄嫁のウメ子さん。“殺人者”のレッテルを貼られた者の身内に飛び込んだばかりに、石川家の人々と共に世間からの心無い扱いを受けてきた。あの日から40有余年を経て、ウメ子さんは言う、「遠い昔のこと、みんな忘れた」。

ウメ子さんの切ない優しさに、映画館の暗闇の中で僕は泣いてしまった。 小室等（音楽家）



来年2月OPEN!

SAYAMA ツキイチ劇場

- 東京・水道橋
在日韓国YMCA スペースY
- 2014年2月～12月(全11回)
- 毎月第一土曜日 15時～19時

第1回

2月1日(土)

石川一雄さん早智子さんとの
お茶の間トーク

映画『SAYAMA』でおなじみになった石川家のお茶の間を再現。ピンポ～ン、今日のお客さまは?

第2回

3月1日(土)

まだ見ていない人、必見!

金聖雄の監督デビュー作品『花はんめ』上映

「花はんめ」: ロック踊って、水着でプール!? 在日一世のおばあちゃん(はんめ)たちの日常を4年間密着。老いまっ只中の青春ドキュメンタリー

「花はんめ」と「SAYAMA」を同時にみれば、在日二世でもある金監督の“やさしさ”の素を感じることができる。

第3回

4月5日(土)

映画「SAYAMA」の音楽担当

谷川賢作 トーク&ライブ

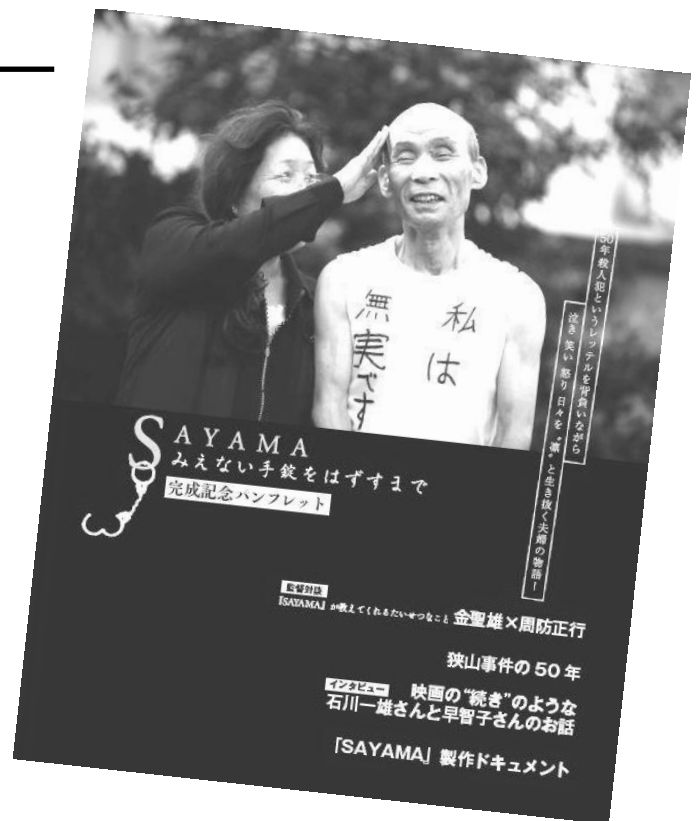
入場料 1,500円 全11回通し券 5,000円
先着順、事前の電話予約も受け付けます。

毎回
映画『SAYAMA』上映
+
多彩なゲストの
トークや音楽ライブ
ホストは金聖雄監督

完成記念パンフレット 緊急発売!

- ・ 監督対談 金聖雄×周防正行
- ・ 映画の“続き”のような
石川一雄さんと早智子さんのお話
- ・ 製作ドキュメント

A4・24p フルカラー 頒価 500円



映画『SAYAMA』
製作委員会

〒184-0014 東京都小金井市貫井南町 4-20-8

TEL/FAX: 042-316-5882

HP: sayama-movie.com

E-mail: info@sayama-movie.moo.jp